

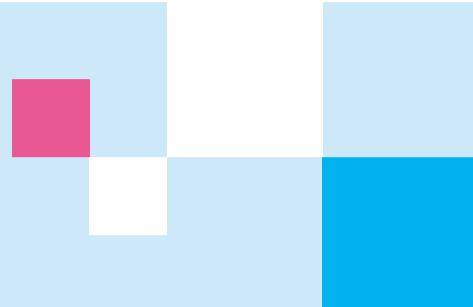
明日をひらくとし  
都市



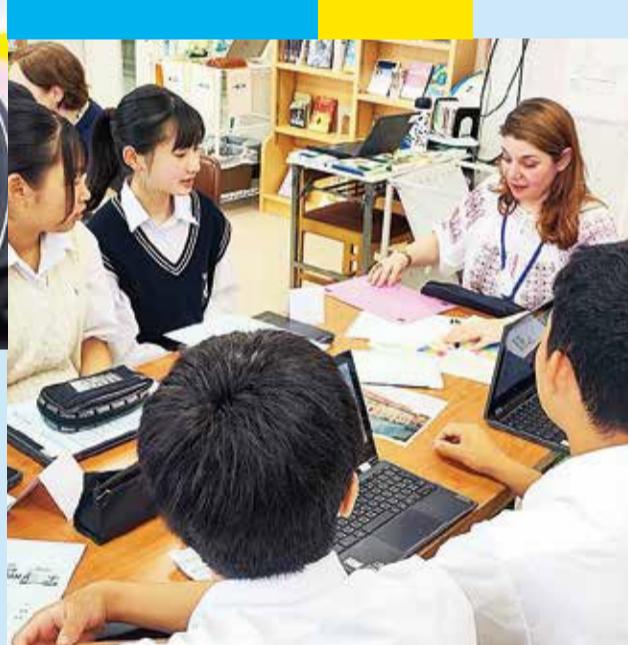
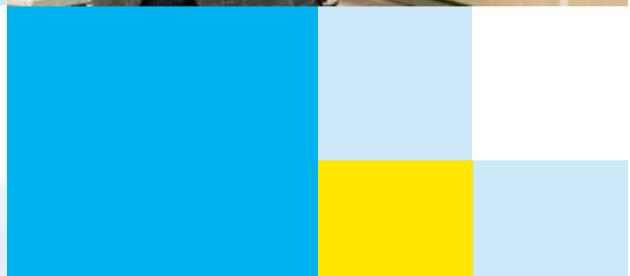
# YOKOHAMA 2

こうほう  
広報よこはま

2025



## 世界中とつながろう！ よこはまの英語教育



よこはま さいしん きょういく  
横浜の最新の英語教育は2・3ページへ



### 市長だより

横浜の子どもたちが、世界のさまざまなできごと

に関心を持ち、英語で自分の考えを発信できるよう  
になってほしい。それをめざして、横浜市は横浜市だけの英語教育に力

を入れています。

いろいろな国からの英語指導助手をすべての市立小学校・中学校・  
高校に配置しました。子どもたちは小学校1年生から生きた英語にふれ  
て、自然に英語を使うことができます。これは全国でもめずらしい環境

です。

小学校では、英語で日常あいさつやコミュニケーションにとりくみ、  
英語を学びながら、海外のさまざまな文化を理解する力を育てています。  
中学校では、国際平和や環境問題などについて英語でディスカッ  
ションするプログラムを用意し、実際に使える英語力をさらにのばすこ  
とをめざしています。

横浜市では、「もっと英語を学びたい！」という子どもたちのやる気  
にこたえるために教室の外でも、いろいろな国から来た英語を話す人た  
ちといっしょにゲームのように楽しみながら学べるプログラムや、市内  
に住む外国籍の人の家にホームステイができるプログラムなども充実さ  
せました。

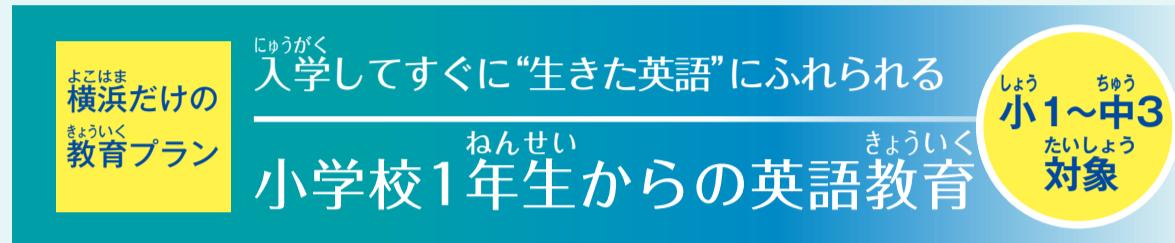
私がアメリカで働いたとき、最初にむずかしかったのは「言葉」でした。  
そして、英語を身につけて、さまざまな国の人と対話を深めていく  
中で、自身の多様性がすごく高まっていくことも実感しました。

横浜の子どもたちが、将来、世界で議論できるコミュニケーション力  
やリーダーシップを身につけて、国際社会で活躍できるように、横浜だ  
けの英語教育をこれからも充実させていきます。

よこはま し ちょう やまなかたけはる  
横浜市長 山中竹春

ぜんこく ばつぐん  
全國でも抜群の  
英語力を育てる

# よこはまし 横浜市の英語教育



横浜市では、AET (Assistant English Teacher : 英語指導助手) を全部の市立学校に配置し、全国でもめずらしい、小学校1年生から英語にふれられる環境があります。入学してすぐに“生きた英語”にたくさんふれることで、英語の力がどんどん育ちます。



**小学校** 低学年では、AETとのコミュニケーションを通して基本のあいさつや身近なものの名前を学びます。学年が上がるごとに、もっと多くの単語を使った英会話にとりくみます。

また、市立小学校全校で外国人講師による「国際理解教室」も行っています。英語を学びながら、海外のさまざまな文化も体験して、学んでいきます。



**中学校** からは、小学校で身につけた英語の力をさらにのばせるよう、ふつうの英語の授業のほかに、少人数の生徒とAETがグループをつくり、ディスカッションする独自のプログラムがあります。これによって英語での深いコミュニケーション力が育ちます。

授業以外の時間もAETと話す機会は多く、さまざまな場面で実際に使えるコミュニケーション力を育てています。

## 中学生たちの声

最初は英語が苦手だったけれど、AETはとてもフレンドリーで、自然と「英語で話してみたい」と思うようになった



先生の出身国や海外に興味を持つようになり、視野が広がったと感じた



小学校のうちから英語にふれていたので、中学校では日本人の先生と話すのと変わらない気持ちでAETと話すことができるようになった



▲市立西中学校の生徒たち

## AETの声

リアルなコミュニケーションを意識して、子どもたちと接しています

- 私はAETとして、子どもたちと接する時“リアル”な英語コミュニケーションを経験してもらえるよう気をつけています。
- 子どもたちには、「失敗してもいいので英語でたくさん話すことにチャレンジしてほしい」と言っています。



▲市立西中学校のAET (英語指導助手) クリス先生



さんかがた  
参加型  
プログラム

子どもたちのやる気にこたえる

よこはま かがい  
横浜の課外プログラム

学校で学ぶ英語に加えて、「もっと英語を学びたい」「自分の力を試してみたい」、そんな子どもたちのために、横浜市では一歩ふみこんだ参加型のプログラムを行っています。

ヨコハマ・イングリッシュ・クエスト

英語を話すいろいろな国の人たちと子どもたちがチームになって、ミッション(課題)をクリアしていく体験型プログラムです。ゲームのように楽しみながら、授業で学んだ英語を実際に使うことで、学ぼうという気持ちが高まります。

参加した子どもたちの88%が「英語の学びに役立った」と回答しました。

小5～中3  
たいしょう  
対象

ミッションクリアにむかって  
いっしょにがんばるので、自然と  
英語でコミュニケーションがとれた



中1～中3  
たいしょう  
対象

りゅうがく  
はまっこ留学

2日間、市内に住む外国籍の人の家でホームステイをする留学体験です。英語による日常生活のコミュニケーションのほか、ホストファミリーとすごす中でさまざまな国の人との文化を学びます。

参加した生徒の95%が、「これからもさまざまな国の人と、積極的にコミュニケーションをとりたい」と回答し、70%が「海外留学にも挑戦したい」と回答しました。

進化し続ける！ 横浜の英語教育

メタバースで世界とつながる



▲メタバース空間での教室のようす

市立のみなとみらい本町小学校(西区)・東高等学校(鶴見区)・西金沢学園(金沢区)では、メタバース空間を活用し、海外の学校とSDGsをはじめとした議論などを行っています。

これからは、さらに交流する国や実施する学校をふやして、世界の児童や生徒とデジタルで交流できるようにし、コミュニケーション体験をふやしていきます。

メタバース空間での交流を  
通して海外の人たちを  
身近に感じることができた



英語以外の教科を英語で学ぶ

市立西金沢学園(金沢区)では、算数や図工など、英語以外の教科も英語で学ぶ“英語漬け”的環境をつくりっています。これまでの授業にくらべ、英語で学ぶ時間がふえて、小学校低学年ではおよそ8倍になります。

さらに、いつも学校にいるAETが、休み時間や給食の時間、そうじの時間など、学校生活のほとんどを子どもといっしょにすごしています。



▲図工の授業を英語で行うようす

環境にやさしい行動をヨコハマからはじめよう

# プラスチックごみの出し方が変わります

2025年4月から市全体でスタート！

集める曜日は  
変わりません

横浜市では、プラスチックを燃やすときに出る温室効果ガスを減らすために、これまで燃やすごみとして回収していたプラスチックだけでできた製品を、プラスチック製容器包装といつしょに「プラスチック資源」として集めることにしました。このリサイクルのとりくみを4月1日から市全体でスタートします。

※旭区・泉区・磯子区・金沢区・港南区・栄区・瀬谷区・戸塚区・中区では2024年10月からすでに始まっています。

新しい分別品目  
「プラスチック資源の出しかた」はこちら

ごみ分別検索辞典  
「ミクショナリー」はこちら

## 新しい分別品目「プラスチック資源」の例

今までと変わらずに  
出せるもの

プラスチック製  
容器包装



このマークが  
目印です

新しく出せるようになるもの  
(プラスチックだけでできているもの)

プラスチック製品



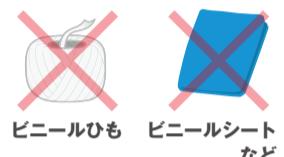
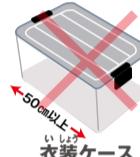
調理器具、台所用品など

おしゃれな  
屋外用品

## これらは出せません

50cm以上のもの

(いちばん長い辺が50cm以上)(広げると50cm以上)



厚みがあり、硬いもの 火事になる危険があるもの

まな板など モバイルバッテリー ハンディファンなど

きくところ 資源循環局業務課 TEL:045-671-3815 FAX:045-662-1225

パマトコ  
YOKOHAMA

妊娠したときから子育てをサポート！

子育て応援アプリ「パマトコ」が  
さらにパワーアップ！



くわしいことは  
こちら



にんさん ぶ  
妊娠婦・子どもの健康相談

妊娠中や子育て中の不安なこと、気になることを、いつでもどこからでも、アプリで医師などに無料で相談できるようになりました。また、医師や助産師が回答した1万件以上の相談を検索することもできます。



横浜子育て応援マガジン

子どもと楽しめるおでかけ先や、子育てに役立つサービスなどの情報をコラムや特集記事として読めるマガジンができました。

みんなにシェアしたい口コミも投稿できます！

きくところ こども青少年局企画調整課 TEL:045-671-4281 FAX:045-663-8061



みなとみどりれきしちいき  
海、港、緑、歴史、地域、人々など、さまざまな魅力を持つ横浜。このまちの彩りを「よこはま彩発見」として届けていき  
ます。今月は横浜の川や運河についてです。

## としよこはまかせんうんが 写真で見る都市横浜の河川運河

さいきんしんすいくかん  
最近、親水空間(=水にしたしむ場所)として、都市の川が注目されています。横浜では、大岡川(南区ほか)や石崎川(西区)にプロムナードがあって、人びとのいこいの場となっています。こうした都市を流れる川は、横浜でどのようにできてきて、どのような歴史をたどったのでしょうか。現在は埋め立てられて大通り公園(中区・南区)になっている、吉田川・新吉田川に注目してみてみましょう。

写真は新吉田川の長島橋<sup>※1</sup>のあたりを撮影したものです。新吉田川は1896年に造られました。明治時代(1868~1912年)、横浜では吉田新田側で町が発展したため、川を整備したり新しい運河を造ったりしました。そのようにして、自然の川である大岡川とともに、川と運河のネットワークができました。

その後、横浜の川や運河は、関東大震災(1923年)で護岸(=水から土地をまもる構造)や橋に被害を受け、国や横浜市による復興工事が進められます。

よこはまとしほってんきねんかんちょうさけんきゅういん  
横浜都市発展記念館 調査研究員 まつもとかずき  
松本和樹



そのようすを伝えるのがこの写真です。画面中央の長島橋には、復興工事で造られた新設計の親柱<sup>※2</sup>を見ることができます。護岸はコンクリートの壁となり、両岸には船の貨物の積み下ろしのために物揚場も整備されました。写真は、河川運河が輸送網として活用されていたことを示しています。

その後、吉田川・新吉田川は市営地下鉄の建設工事で埋め立てられ、地上は大通り公園になります。長島橋もなくなりましたが、橋の名前が書かれた板は、吉田川・新吉田川のことを伝えるレリーフとして、今も伊勢佐木長者町駅で保存されています。



※1 現在の伊勢佐木長者町駅と阪東橋駅の中間あたり  
※2 橋の両端に設けられる大きく太い柱

新吉田川(護岸工事が完成した後)横浜都市発展記念館蔵(もと佐藤鶴氏の写真)▲

企画展

うんが  
運河で生きる  
とし  
ささ  
よこはま  
かせんうんが  
有料

～都市を支えた横浜の“河川運河”～

きくところ 横浜都市発展記念館 TEL:045-663-2424 FAX:045-663-2453



【会場】横浜都市発展記念館 【期間】4月13日(日)まで

【交通】みなとみらい線「日本大通り」駅下車、歩いてすぐ

2月12日(水)から5月30日(金)までに手続きを!

## 2024年度住民税(均等割)非課税世帯に、3万円を給付します

当てはまる人には、2月10日(月)から順番に「支給のお知らせ(手続き不要)」または「確認書」を送ります。確認書がとどいた人は、振込先口座などを記入し、必要書類といっしょに返送してください。

※当てはまるのに通知がとどいていない人は、専用ダイヤルで聞いてください。



【当てはまる世帯】2024年12月13日の時点で市内に住民登録があり、世帯全員の2024年度住民税均等割が非課税の世帯  
【支給額】1世帯当たり3万円(支給は1回だけ)  
※18歳以下の子ども1人について2万円を加算

きくところ 専用ダイヤル

TEL:0120-045-320(月~金 9:00~19:00) (土・日・祝日はお休み)、ただし2月15日(土)・16日(日)は休みません  
FAX:0120-303-464

いよいよ来年4月から  
よこはまし  
横浜市の中学校で  
ぜんいんきゅうしょく  
全員給食スタート

みんなの声をいかして、よりおいしい給食に  
よこはまし せいと こえ  
横浜市では生徒のみなさんの声をきき、アイディアをとりいれながら、来  
ぜんいんきゅうしょく せいと こえ  
年4月からの全員給食にむけて、より良い給食をめざしています。食について  
まな かだいきいつけ こんだて えら  
学びながら、自分たちの生活の課題解決のために献立を選んだり考えたり  
きゅうしょく  
することで、「自分たちでつくる」思いのつまつた給食にしていきます。

いっしょのもの、  
食べた思い出、  
いっしょもの

きゅうしょく  
「中学校給食メニューコンクール」  
ゆうしゅうしょく とくべつしょく けってい  
優秀賞・特別賞が決定しました

まんえき きゅうしょく  
寒さに負けない免疫UP給食



ゆめ おうえんきゅうしょく  
ねバーギブUP！夢を応援給食



きゅうしょく  
ファイティン給食



浜中学校2年  
金野 心花さん



じゅしょうしゃ  
受賞者の声  
冬の寒さに負けないよう、スープに体が  
ぽかぽか温まるようがを入れました。野  
菜が苦手な人でもビタミンを多くとれるよ  
う、大根をすりおろしてみぞれ煮にするな  
ど食べやすくふうをしました。



中川中学校2年  
小泉 結愛さん



じゅしょうしゃ  
受賞者の声  
夏バテに効果的なオクラを使いました。  
栄養素をバランスよく入れるのがむずかし  
かったのですが、母のアドバイスで、デザー  
トを乳製品にしたところ、いろいろや味も  
ゆたかになりました。



奈良中学校2年  
芳賀 琴美さん



じゅしょうしゃ  
受賞者の声  
韓国は歌やドラマで大人気。韓国料理の  
メニューにすることで、食事でもわくわく  
感を味わってほしいと考えました。野菜が  
きらいな人にも楽しんで食べてもらえる栄  
養たっぷりのメニューです。

せいと こんだて  
生徒といっしょに作る献立のとりくみも！

まんぞく ど きゅうしょく  
もっと満足度の高い給食をめざして、生徒による投票をとりいれながら、中学校生  
こんだて かいはつ  
活の思い出になるような新しい献立の開発をしています。

ほかにも企業などとのコラボメニューもどんどん提供していきます。お楽しみに！



こんだて しょく  
毎日の献立や食についての豆知識を発信しています

